

先輩職員からのメッセージ (国税専門官試験採用職員)



原 亜莉沙 (Arisa Hara)

帯広税務署 個人課税第2部門

平成24年採用

H24. 4月～24. 6月

専門官基礎研修

H24. 6月

帯広税務署 管理運営第2部門

H25. 7月

帯広税務署 個人課税第3部門

H25. 8月～25. 9月

専攻税法研修

H27. 7月

帯広税務署 個人課税第2部門

H27. 8月～28. 2月

専科研修

※ 所属は平成28年1月現在です。

現在のしごと

私は個人課税部門に所属し、個人事業者の方の税務調査を主に担当しています。

税務調査では目上の方と接することがほとんどで、基本的には帳簿等を見ながら申告内容が正しいかを確認しますが、納税者とのやりとりでは「対話力」が求められます。最初のうちは苦労しましたが、先輩や上司の指導を受けながら少しずつ身に付き、深度ある調査ができるようになってきました。

また、確定申告では多くの方が来署するので、相談に来ている納税者の方を待たせないためにも、いかに分かりやすく説明するかを心掛けています。



若手職員間のつながり

当初知り合いがいない中で帯広署に配置になったので、非常に不安でしたが、同期だけではなく、歳の近い先輩がたくさんいるので、悩みがあるときは相談できる環境が整っており、すぐに不安はなくなりました。

時には愚痴を言い合ったりして、お互いを励まし合ったり、歳が近いからこそ分かりあえることもたくさんあると感じています。



国税を目指す後輩へのメッセージ

私たちの仕事は税法を知らなければ成り立たないですし、その税法は毎年のように改正されます。

ただ、幸いなことに国税の組織は研修制度が充実していて、採用時研修の他、採用4年目には約半年に及ぶ専科研修があり、しっかりと勉強することができるので心強いです。

まだ「スペシャリスト」には程遠い私から言うのも何ですが、調査をやり終えた時の達成感をあなたも味わってみませんか。

是非、一緒に働きましょう。

